

さくらで

世界へ発信セミナー

日時 平成30年2月23日

14時～16時半

場所 新潟県立生涯学習推進センター

参加無料

2020年訪日外国人観光客に向けて

新潟の「さくら」商品・サービスを発信しませんか？

コンテンツ

インバウンドに向けて、新潟ならではの“さくら”商品・サービスを発信しませんか？

訪日外国人観光客の数は、増加の一途をたどっており、外国人の桜や花見への関心は高まっております。新潟のさくらは、東京のさくらが散った後に咲くために時差があり、これに仕掛けを加え発信すれば関東から新潟に集客できる可能性があります。さくらを通じて新潟のファンとなってもらえるよう、当会では県内各地での関係事業者様の連携と取り組みを支援します。

本セミナーは、“さくら”をモチーフに先駆的な取り組みを実施している山眞産業様とシーズコア様の“さくら”に関わる取り組みを通じて“さくら”でのビジネスチャンス学ぶためのものです。関係機関、関連事業者様のご参加をお待ちしております。

開催概要

日時:平成30年2月23日(金) 14時～16時半

場所:新潟県立生涯学習推進センター(新潟県立図書館) 大研修室
(新潟市中央区女池南3-1-2 TEL 025-284-6110)

プログラム:①“さくら”で世界へ発信!!	椎葉彰典氏	14:00～14:10
②“さくら”商品の流通事情	渡部紘士氏	14:10～15:10
③新潟県でもできる“さくら”の食のイベント	平出 眞氏	15:10～15:50
④“さくら”で連携する事業協同組合等の形成	新潟県中小企業団体中央会	15:50～16:00
⑤個別相談会		16:00～16:30

椎葉氏、平出氏、渡部氏が本テーマに関する質問に個別にご相談をお受けします。

「さくらで世界へ発信セミナー」参加申込書

FAX:025-267-1386 新潟県中小企業団体中央会 連携推進課 行



企業・機関名		参 加 者 名	(代表者)
TEL			
FAX			
E-mail			

下記もご記入ください

具体的な“さくら”商品・サービスの内容 (例:食品、施設等)とセールスポイント	内容	特徴
このセミナーに期待すること、知りたいこと		

【会場までの路線バス】

○新潟駅南口、ビックカメラ前3番線乗り場から女池線「女池愛宕行」又は「江南高校前経由新潟市民病院行」に乗車、『野球場・科学館前』で下車 徒歩約8分

○新潟駅万代口、「萬代橋ライン(BRT)」又は「市役所前行」に乗車、『市役所前』で女池線「女池愛宕行」に乗換え、『野球場・科学館前』で下車 徒歩約8分

【自動車】

○新潟バイパス(国道8号線)桜木インターから約5分

○自家用車の駐車には、新潟県立鳥屋野潟公園(女池地区側)の駐車場をご利用ください。

【お問い合わせ先】新潟県中小企業団体中央会 (主催) 連携推進課 朝倉、瀧澤

住所:〒951-8133 新潟市中央区川岸町1-47-1 TEL:025-267-1100/FAX:025-267-1386

E-mail:daichi@chuokai-niigata.or.jp

コーディネーター

食の高付加価値化研究所

所長 椎葉 彰典 氏



ぼんしゅ館で発売中の「雪色ソーダ(ルレクチエ、白根白桃)」のプロデュースをはじめ、有名ライフスタイルショップのフード部門企画、超売れ筋冷凍食品の企画開発など

数々のヒット商品をプロデュース。原材料選定調達から製造、販売、流通、品質管理、販路開拓までワンストップでプロデュース。新潟県中央会小規模事業者連携促進事業連携推進員。

講師 山真産業(株)

代表取締役 平出 真 氏



寒天の卸売業から製菓食品の副材料製造業に業務を拡大し、「食べる桜」文化を作った桜素材のバイオニアであり、「桜のスイーツ」の新市場を造った仕掛け人。

「桜の食イベント」をメインとした栄ミナミ早咲き桜まつりを名古屋で開催し、さくらで地域の活性化に貢献する。

講師 (株)シーズコア

代表取締役 渡部 紘士 氏



ヨーロッパのテーブルウェアの輸入・卸業として起業後、「食を切り口としたライフスタイル」を提案するため食品製造業も並行して事業を進める。様々なノウハウを生かし、【JSP(ジャパンシーラインプロジェクト)】を立ち上げ代表

を務める。「生産者と共に消費者のために」「伝統日本の食と職を広く世界に発信する」を経営理念に国内外で販路の開拓をサポートする。